

実用外国語演習 (英語)

2 units (selection) 3rd-year(1st semester)
Takayoshi Miyazaki · PROFESSOR / DEPARTMENT OF HUMAN SCIENCES

Target) 『実用外国語演習 (英語) 総論』を参照.

Outline) 毎時の授業は、大きく2つのパートから構成される。(1) テキストの使用により、ダイアログの暗唱とドリル。(2) 語彙ゲームや、映画の視聴によりネイティブ英語に慣れつつ、スクリプトにより口語的なフレーズや表現を習得する。さらに、自宅での学習として、毎回短いディクテーションを宿題とする。

Keyword) *Drill, Listening Comprehension, Essay Writing*

Notice) 毎日短時間でも繰り返しを多くすることが大切です。

Goal) 『実用外国語演習 (英語) 総論』を参照.

Schedule)

1. 授業は第1回イントロダクション、第2回から第15回まで、期末試験を含め以下の流れで行います。
2. 宿題を提出し、シャドウイングと答え合わせを行う。
3. テキストの使用により、ペアでのダイアログの暗唱とドリル。
4. スクリプトを見ながら映画を視聴する。
5. 口語的な表現やフレーズの確認。
6. 宿題用の音声ファイル (mp3 ファイル) を自分用の媒体にコピーする。

Evaluation Criteria) 授業への取り組み状況と課題の提出などを総合して評価する。

Re-evaluation) 有り

Textbook) 『アメリカ口語教本 (中級用)』, 研究社 2600 円。

Reference) 授業時に適宜紹介する。

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220084>

Contact)

⇒ Miyazaki (3309, 656-7131, miyazaki@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: 火・木曜日 12時～13時)